平成 19 年度 **事務事業マネジメントシート** 作成日 平成 19 年 6 月 28 日作成 6 月 26 日作成 19 年 7 月 4 日作成

	古沙古米?	5年 11:	. L-1 . 2-	マル 米 本 地口	不 37 古 业					十八	19 4		
事務事業名 浄化センター下水道事業団委託事業					□ マニフェスト関連 □ 全庁横断課題関連								
政策名 総			(り 所	属部 水流	水道局			所属課	上下	水道課			
施策名 計画 0.8 水環境の保全			所	属係 管理					森章	. –			
本事業名				担	世当者名 村上浩昭 電話番号 096-248-1232 (内線) 1176				48-1232				
					注	法令根拠 下水道法							
	事業期間 単年度のみ □ 単年度繰返 □ 期間限定複数年度→全体計画の投入量を記入 □ 開始年度 年度 ~) □ (別 年度 ~ 27 年度)												
		(具体	的なやり	J方、手順、詳 終	田。期間限定複	数年度事業は	全体像を	記述)	全体		間限定複数年	度のみ)	(単位;千円)
(事業の概要) 浄化センター改築の設計及び工事に係る日本下水道事業団への委託事業 (業務の内容) ・下水道事業団の委託要請から協定書の締結、現場打合せを含む改築更新の円滑な遂行 国庫支出金 財 調源 本道府県支出金 地方債 その他 1,259,							1,705,750 1,259,310 139,940						
								入 事業費計(A)			3,105,000		
							量	件	^{尻臧貝仮=} 延べ業務日 人件費計	時間	63 21,900 86,943		
<u> 質</u> 人件 トータルコ											3,191,943		
	現状把握の部												
① 18:	事務事業の日 手段(主な活) 年度実績(184 +化センター機材	動) 年度に	行った主				I		名	称	を表す指標)数		単位
10.	노호리 중 /4 o		-1	こ、フシャンエチン			ア 設	計·工事	の安託	金額			千円
	9年度計画(19年度に計画している主な活動)												
	対象(誰、何る +化センター及で			るのか) * 人や ^{プ場}	自然資源等				名	称	指標)数字は	記入しない	.、 単位
						E	🗦 イ汚	化センタ 水中継オ					箇所 箇所
	つ												
	結果(どんな)	結果に	結び付け	†るのか)			・ク _[⑧上位	拉成果指	旨標(結果 夕	の達成度 5 55	を表す指標)	数字は記	入しない 畄 位
7,10,9	水質が向上する												
(2)	総事業費·指	標等の		16年度	17年度	18年度	19年月	-	20年	亩	21年	由	22 年度
	 国庫3	九出全	単位千円	(実績)	(実績)	(実績) 57,530	(見込		(目標		(目標	及 票) 1,650	(最終目標)
		表出去	千円										
	業内 その		千円			42,360 4,710		,330 ,200		9,380 8,820		5,500 1,850	136,890 15,210
投入量	事業費計	財源 ⁻(A)	千円 千円	0	0	104,600	4 275	,400 400	106	5,000	263	3,000	338,000
	人 正規職員位	售事人数	7 人	0	U	4		7		7		7	7
	件 延べ業務 費 人件費計		時間 千円	0	0	1,200 4,764		,300 ,131		2,300 9,131		2,300 9,131	2,300 9,131
	トータルコスト() 千円	0	0	109,364	284	,531	20	5,131	272	2,131	347,131
	活動指標	<u>ア</u> イウ				104,600	275	5,400	19	6,000	26	3,000	338,000
	対象指標	ア イ ウ	箇所			1 0		2 2		2 2		2 2	2 2
			7			-				_ _			· -
	成果指標	ア イ ウ				100		100		100		100	100
	上位成果指標	ア	%			100		100		100		100	100
	— 上/ ~ /~1017	トリイン ファイン ファイン ファイン ファイン アイス	,										

この事務事業の目的は市の政策体 系に結びついているか? 国語はつくない?裏図することが結 果に結びついているか? 日			
②国国作化センターについては、関西的年代を用用除金技术ことにり、各庭設が用甲素が高温と共にすって各形化及り飛 ② 事務事業を取り巻代状況/対象者を特別技術等がはどう変化しているが、開始時期あるいは5年前と比べてどう ③ 出版の部(SEE) * 原則は事後評価、大元は複数年度事業は金乗した。大変、原出時であるとりにかっている。 ② 立事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられている。 ② 立事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられている。 ② 政事係本との金合住 ② 心表解するの金合性 ② 心表解するの金合性 ② つ事務事業の目的は市の政体 素に続いているか? ② の事務事業の目的は市の政体 素に続いているか? ② の事務事業の目的は市の政体 素に続いていているか? ② のまた事からの受害性 ② なぜ、の事業を申か行の受害性 ② のないているので、受害である。 ③ 原産・企業を申が行われば ② 別様のなどの事をを申が行われば ② 別様のなどの事をを申が行れなが、 「見国し条地がある つ[理由]			
② 本界事業を加らる大学・海川・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・			
②際協能に比べると更新された施設については、機能低下等の問題をが解消され、支障なく円滑か維持管理ができるとかしなっています。 ③ この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利書関係者等)からどんな意見や要望が寄せられて(②特になしの) (②特になして、発表事業の目的は市の政策体 (② 無数を新してすることにより、汚水処理化円得に行われ、市民の生活環境が保全され、有法においてないきので、意図することが考え、(② 無数を被称えるかき、(型由) (② 会よ関与の妥当性 (② 会はのの事業を市が行われければ (② 会談を改策を関心) (平成の事業を市が行われければ (② 会談を改策を関心) (平成の事業を市が行われければ (② 会談を改策を関心) (平の中生活環境の保全及び会外が多か (国由) (② 会別の事業・市が行われければ (② 会談を改策を関心) (平の中生活業の企業を決して、達 ながり、そのも分の使用料を経験またした。なので、豪雪である。 (国由) (② 対象・意図の妥当性 (文書) (本のようの世間を経験を対して、主ないのようので、東京である。 (国由) (② 対象・改善方向の節(3枚目シート)に () (例と集成する) (日本) () (例と集成する) (日本) () (例を表して、また) () (例の事業との意識していたのの容は、2) (例の事業との法院とないのか? (別事業とこにより、原果のしたの情報と表して、また) (別事業を廃止すればこの方水処理施設はどお所化し汚水処理が日本に出来ないので、また) (別事業とこにより、原果のした) (例を表して、また) (別事業を廃止すればこの方水処理施設はどお所化し汚水処理が日本ののの音は、2) (例は手段がない (国由) (② 会議を図ることにより、原果のしたの情報できる) (国体図ることにより、原果のしたの情報を表し、とのは、大変が多し、(国由) (② 会議を図ることにより、原果のしたの情報できるか。 (国由) (② 会議を図ることにより、原果のしたの情報を含いから、(国由) (② 事業の事業の事まで、(日本) () (日本) (② 会議を図ることにより、原果の事業の事まで、(日本) (② 会議を図ることにより、原果のしたの情報を含いまないまないまないまないまないまないまないまないまないまないまないまないまない	うじ	こなり、その問題点を改善・解消するた	め、平成18年に改築更新を下水道事業団に委託した。また、塩浸川浄化センターについては、平成4年に供
③ この革務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられて ②特になし ② 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の改策体 系に結びつないる部のでは、 この事務事業の目的は市の改策体 系に結びつないるのでは、 この事務事業の目的は市の改策体 系に結びつないるのでは、 この事務事業の目的は市の改策体 系に結びつないるのでは、 この事務事業の目的は市の改策体 系に結びつないるのでは、 この事務事業の目的は市の改策体 系に結びつないる。 「見重し余性がある → 【理由】 → 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に 受益である。 「理由】 → 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に の事業を指が行わなければ はなるないのか?報金を投入して、達はから、 の事業を指が行わなければ の事態を提及して、 達はたるできないのか?報金を投入して、達はから、 の事業を検定・追加すべきか?意図を 関定・拡充すべきか? 成果の向上会性の表現を使用しているので、第当である の事態を構成するとは、 の事態を表現を表現なる。 「関ロ上条地がない → 「理由】 → 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に の事業を検したさせる余地はあるかっ 成果を向此させる余地はあるかっ 成果を向此をとなる余地はあるかっ の事務事業を検しているのが、 の事務事業を検しているののが、 「向上条地がない → 「理由】 → 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に での事務事業を検しているのが、 「の事務事業を検しているのが、 「の事務事業を検しているののが、 「の事務事業を検しているののが、 「の事務事業を検している場合ののが、 「の事務事業を検している場合の。 「対したいるの事態を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を	2) വ	- 事務事業を取り巻く状況(対象者 闘始前に比べると更新された施設に~	;や根拠法令等)はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか? ついては、機能低下等の問題占が解消され、支障かく円滑か維持管理ができるようにかった
② 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価 ①政策体系との整合性	<u>ا</u>	カカロリーにん いこと 大利でもの こ 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	ハ Cは、1次に以上 中で国内のボルルは15点が、大陸なく1月は2条性1月日 元元。 C G G なりにつま フに。 C
② 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価 ①政策体系との整合性			
② 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価 ①政策体系との整合性			
② 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価 ①政策体系との整合性		+ 7t + #	
2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価			E氏、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?
① 政策体系との整合性		111-00	
① 政策体系との整合性			
① 政策体系との整合性	2	評価の部(SEE) * 原則は事後評	
この事務事業の目的は市の政策体 累に結びついているか? ② 公共関与の妥当性 び 安当である ジ (理由) 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に が 多を 意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか? 意図を 関定・追加すべきか? 意図を 関定・追加すべきか? 意図を 対象を限定・追加すべきか? 意図を の が 東と向上させる余地はあるか? 成果の同上余地 の 大塚上、根底が低下した施設及び対応年数が経過した施設であり、 第図もこの汚水変 などであるので、適切である ジ (理由) 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に 対象を限定・追加すべきか。 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に 対象を限定・追加すべきか。 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に 対象を限定・追加すべきないのか? 対象を限止・休止した場合の形 の 廃止・休止の成果への影響 の 廃止・休止の成果への影響 の 廃止・休止の成果への影響 の 新春業を廃止・休止した場合の影響 が 影響有 ⇒ (その内容) 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に が 影響有 ⇒ (その内容) 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に が 影響有 ⇒ (その内容) 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に が 影響は ⇒ (理由) 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に が 他に手段がある ⇒ (理由) 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に 対策を対し、 ⇒ (理由) 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート) 2 他に手段がない 対策を対し、 ⇒ (理由) 3 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート) 2 他に手段がない ⇒ (理由) 3 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート) 2 地に手段がない ⇒ (理由) 3 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート) 2 かに手を対しない ⇒ (理由) 3 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート) 2 かに手をがない ⇒ (理由) 3 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート) 3 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート) 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3		①政策体系との整合性	□ 見直し余地がある ⇒【理由】 ⇒3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映
無に結びついているか? 日前の		この事務事業の目的は市の政策体	
図 公共関与の妥当性 ② 公共関与の妥当性 ② 公共関与の妥当性 ② がこの事業を市が行わなければ ならないのか?税金を投入して、達 なが、ののでのの使用料も賦課されているので、妥当である。 ※ 一型自力 ※ 2 が 3 が 4 で 2 で 3 で 3 で 3 で 3 で 3 で 3 で 3 で 3 で 3		系に結びつくか?意図することが結	
回り、公共関与の集争性 ならないのか? 報金を投入して、達 ならないのか? 報金を収定・追加すべきか?意図を 関定・追加すべきか?意図を 関定・追加すべきか?意図を 関定・追加すべきか?意図を の意図をは、機能が低に上船設及び対応年数が経過した施設であり、意図もことであるので、適切である の意果の現状水準もあるべき水準との差異はないか?何が原因で成果 向上が期待できないのか? の		果に結びついているか?	
型 さいの事業を市が行わなければ、 ② 総数を改変変矩、行永を連起門に行うことにより市民の生活環境の係全及び公共が ならないのか?税金を投入して、達 ながり、その応分の使用料も誠識されているので、妥当である。 (型由) コ コ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に 対象を限定・追加すべきか? 意図を 関連			
は成する目的か?			
関連している。 関	_	たらたいのか?税全を投入して 達	
図 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか?意図を 図表では、			3 5 (C 1/2) 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10
図			
限定・拡充すべきか? ③ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか? 成果の現状水準とあるべき水準と の差異はいか?何が限度で展 向上が期待できないのか? ⑤ 廃止・休止の成果への影響 有 事務事業を廃止・休止した場合の影響 の可能性 目的を達成するには、この事務事業との施廃合・連携 の可能性 目的を達成するには、この事務事業との施廃合ができるか?類似事業との通携を図ることはより、限果の何 が期待できるか?類似事業との結廃合・連携 の可能性 目的を達成するには、この事務事業との施廃合ができるか?類似事業との施廃合ができるか?類似事業との施廃合ができるか?類似事業との施廃合ができるか?類似事業との施廃合ができるか?類似事業との施廃合ができるか?類似事業との施廃合ができるか?類似事業との施廃合ができるか?類似事業との施廃合ができるか?類似事業との施廃合ができるか?類似事業との施廃合ができるか?類似事業との施廃合ができるか?類似事業との施廃合ができるか?類似事業との施廃合ができるか?類似事業との施廃合ができるか?類似事業との施廃合ができるか?類似事業との施廃合ができるか?類似事業との施廃合・連携ができる。 □		③ 対象・息凶の安ヨ性	
② 成果の向上余地 図 向上余地がある (理由) □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □			
成果を向上させる余地はあるか?成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか?何が原因で成果の可状水準とあるべき水準との差異はないか?何が原因で成果 一		限定・拡充すべさか?	ることであるので、週切である。
成果を向上させる余地はあるか?成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか?何が原因で成果の可状水準とあるべき水準との差異はないか?何が原因で成果 一			
成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか?何が原因で成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか?何が原因で成果の上が期待できないのか? 家望無 → [理由] → ⇒3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に 影響無 → [理由] → ② 影響有無とその内容は? 他に手段がある → [理由] → ③ 改革・改善方向の部(3枚目シート)に 影響無との統廃合・連携 の可能性 他に手段がある → [理由] → ③ 改革・改善方向の部(3枚目シート) が が が が が が が が が が		④ 成果の向上余地	
の差異はないか?何が原因で成果 向上が期待できないのか? 「家庭上・休止の成果への影響		成果を向上させる余地はあるか?	□ □ □ エボモがない → 【
向上が期待できないのか?			
対数事務事業を廃止・休止した場合の影性響の有無とその内容は? 一			
・		⑤ 廃止・休止の成果への影響	
性響の有無とその内容は? (国) 類似事業との統廃合・連携	有热	東	☑ 影響有 ⇒【その内容】 ➡ ○本事業を廃止さればこの汚水加理施塾は李拓ル】 汚水加理が田邊に出来ないので、事業の廃止は、孝
評価 ⑥ 類似事業との統廃合・連携 の可能性 目的を達成するには、この事務事業 以外他に方法はないか?類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか? ⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか?(仕権や工法の適正化、住民の協力など) ⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 が3 次地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか?成果を下げずにより正職員以外の職員や委託でできないか?(でアウトソーシングなど) □ 別では、	姓性	響の有無とその内容は?	○ 本事来を廃止すればこの行がたとを施設する行用し行がたとなが、
 ⑤ 類似事業との統廃合・連携の可能性目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか?類似事業との施廃合ができるか?類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか? ⑦ 事業費の削減余地成果を下げずに事業費を削減できないか?(仕様や工法の適正化、住民の協力など) ② 人件費(延べ業務時間)の削減余地がある ⇒【理由】 ⇒3 改革・改善方向の部(3枚目シートではかから) ② 人件費(延べ業務時間を削減できないか?成果を下げずにより正職員以外の職員や委託でできないか?(アウトソーシングなど) ② 受益機会・費用負担の適正化余・できないか?(アウトソーシングなど) ② 受益機会・費用負担の適正化余・できないか?(アウトソーシングなど) ② 受益機会・費用負担の適正化余・できないか?(アウトソーシングなど) ② 受益機会・費用負担の適正に会かる ⇒【理由】 ⇒3 改革・改善方向の部(3枚目シートではないか?成果を下げずにより正職員以外の職員や委託でできないか?(アウトソーシングなど) ② 受益機会・費用負担の適正に余かがある ⇒【理由】 ⇒3 改革・改善方向の部(3枚目シートで会ないか?でできないか?できないか?できないか?でできないか?できないか?でできないか?でできないか?できないか?できないか?できないか?できないか?できないか?でできないか?でできないか?でできないか?できないか?できないか?できないか?できないか?できないか?できないか?できないからないでできないか?できないからないからないからないからないからないからないからないからないからないから	評		
の可能性 目的を達成するには、この事務事業 以外他に方法はないか?類似事業との維集を含か?類似事業との維集を図ることにより、成果の向上が期待できるか? ② 神機を図ることにより、成果の向上が期待できるか? ② 他に手段がない ⇒【理由】 ⇒3 改革・改善方向の部(3枚目シートの協力など) ② 下水道施設は、大規模になる設備が多く、専門的なものになるため、その知識や技術をないか?(仕様や工法の適正化、住民の協力など) ② 入件費(延べ業務時間)の削減余地がある ⇒【理由】 ⇒3 改革・改善方向の部(3枚目シートではないか?成果を下げずにより正職員以外の職員や委託でできないか?成果を下げずにより正職員以外の職員や委託でできないか?で、アウトソーシングなど) ② 受益機会・費用負担の適正化余地の事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか?受益者自由が、必要・公正である。 □ 見直し余地がある ⇒【理由】 ⇒3 改革・改善方向の部(3枚目シートで、2000円) ⇒3 改革・改善方向の部(3枚目シートで、2000円) ・	曲		 □ 他に手段がある ラ (具体的な手段 事務事業)
以外他に方法はないか?類似事業との維廉合ができるか?類似事業との維廉合ができるか?類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか? ⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか?(仕様や工法の適正化、住民の協力など) ③ 入件費(延べ業務時間)の削減余地 ※ ③ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 ※ ③ 人件費(延べ業務時間を削減できないか?成果を下げずにより正職員以外の職員や委託でできないか?(アウトソーシングなど) ② 受益機会・費用負担の適正化・位余地 ※ ② 受益機会・費用負担の適正化・位余地 ※ 章楽の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか?登益者自担が公平・公正になっているか? ② 受益者より使用料を応分負担して頂いているので、適切である。			- 11. 11. 30 V (X(IIII) 6 1 1X(7 33 7 X/
との続廃合ができるか?類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか? ⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか?(仕様や工法の適正化、住民の協力など) ② 人件費(延べ業務時間)の削減余地 「制減余地がある」(理由) → 3 改革・改善方向の部(3枚目シートでは、20協力など) ③ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 「制減余地がある」 → 3 改革・改善方向の部(3枚目シートでは、20協力など) ③ 人件費(延べ業務時間を削減できないか?成果を下げずにより正職員以外の職員や委託でできないか?(アウトソーシングなど) ② 受益機会・費用負担の適正 化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて水公平ではないか?受益者自由が公平の公平ではないか? 会社者自由が公平の公正になっているか?			
上が期待できるか? 他に手段がない ⇒【理由】 → 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート 削減余地がない ⇒【理由】 → 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート 削減余地がない ⇒【理由】 → 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート で		との統廃合ができるか?類似事業と	
② 事業費の削減余地 では、			
□ 削減余地がない ⇒【理由】 □ ○下水道施設は、大規模になる設備が多く、専門的なものになるため、その知識や技術業団にすべて委託している。 まの協力など) □ 削減余地がある ⇒【理由】 □ →3 改革・改善方向の部(3枚目シート 減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか?成果を下げずにより正職員以外の職員や委託でできないか?(アウトソーシングなど) □ □ 見直し余地がある ⇒【理由】 □ →3 改革・改善方向の部(3枚目シート 化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか?受益者自担が公平・公正になっているか? □ ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●			
ないか?(仕様や工法の適正化、住 民の協力など) ② 人件費(延べ業務時間)の削減余地がある ⇒【理由】 →3 改革・改善方向の部(3枚目シート でもないか?成果を下げずにより 正職員以外の職員や委託でできないか?(アウトソーシングなど) ③ 受益機会・費用負担の適正 化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っ ていて不公平ではないか?受益者 自相が公平・公正になっているか?			□ 削減余地がない ⇒【理由】 →
民の協力など) ② 人件費(延べ業務時間)の削減余地がある ⇒【理由】 →3 改革・改善方向の部(3枚目シート 減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか?成果を下げずにより正職員以外の職員や委託でできないか?(アウトソーシングなど) ③ 受益機会・費用負担の適正 化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか?受益者 自担が公平・公正になっているか?			◎下水道施設は、大規模になる設備が多く、専門的なものになるため、その知識や技術が豊富な下水道事 業団にすべて季託している
率 性性	率性		NEW CARGO C. SO
注 減余地		◎ 1 /4 弗 /77 ◇ 光 75 □ + □□) ◎ 火山	
 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか?成果を下げずにより正職員以外の職員や委託でできないか?(アウトソーシングなど) ② 受益機会・費用負担の適正化余地事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか?受益者より使用料を応分負担して頂いているので、適切である。 			I <u> </u>
減できないか?成果を下げずにより 正職員以外の職員や委託でできな いか?(アウトソーシングなど) 見直し余地がある ⇒【理由】 → 3 改革・改善方向の部(3枚目シート 化余地		やり方を工夫して延べ業務時間を削	
いか?(アウトソーシングなど) ② 受益機会・費用負担の適正 化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っ ていて不公平ではないか?受益者 自相が公平・公正になっているか?	ΙЩ		
公 化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っ でいて不公平ではないか?受益者 自相が公平・公正になっているので、適切である。			
公 化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っ でいて不公平ではないか?受益者 自相が公平・公正になっているので、適切である。			
公 化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っ でいて不公平ではないか?受益者 自相が公平・公正になっているので、適切である。		9 受益機会·費用負担の適下	 見直し余地がある ⇒【理由】 <mark>う</mark> →3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
性 事業の内容が一部の受益者に偏っ ◎受益者より使用料を応分負担して頂いているので、適切である。 ていて不公平ではないか?受益者 評 負担が公平・公正になっているか?	公亚		
 			◎受益者より使用料を応分負担して頂いているので、適切である。
MILLI	評価	負担が公平・公正になっているか?	

事務事業名	浄化センター下水道事	業団委託事業	所属部	水道局	所属課	上下水道課
3 評価結果の総括の(1) 1次評価者として	と今後の方向性(次年度 の評価結果	計画と予算への反映		N) 2) 全体総括(振り返り、	反省占)	
①目的妥当性		□ 見直し余地あり				を実施する必要がある。
② 有効性	□適切	▼ 見直し余地あり。	,			
③ 効率性	☑ 適切	□ 見直し余地あり	, †			
④ 公平性	☑ 適切	□ 見直し余地あり	,			
(3) 今後の事業の方	向性(改革改善案)・・・ □ 目的再設定 □		□ 事業	のやり方改善(有効性改善		4)改革・改善による期待成果 廃止・休止の場合は記入不要)
□ 事業のやり方改善(□ 理比維持(従来通り		のやり方改善(公平性				コスト
改築事業を進めてい	くには専門的な知識を必	必要とし、建設も多額	の費用だ	がかかるため、委託業務	によ	向
り進めている。						成維
						果 低
						T × ×
	見する上で解決すべき課			田温松继挂炼理大学	るとより	は必要不可欠なものである
	るには多額の賃用を 画的な改築工事を実施		千仕し、	円何な維持官理を行	ソためん	は必要个可欠なものである
4 事務事業の2次 (1) 1次評価結果の容						
①記述水準(1次	評価の記述内容を読んな	だ段階で選択)				
	ごわかりにくい 「足のところがある					
□ 記述は十分	}なされている					
	水準(2次評価を行った後			町が冠針され ブナンハ		
□ 一部に客観	くいており評価が偏ってし 見性を欠いたところがある					
■ 【 客観的な評(2) 2次評価者として	<u>『価となっている(事務事</u> の評価結果	業の問題点、課題が		<u>れている)</u> 3)評価結果の根拠と理	里由	
① 目的妥当性	韭 □ 適切	□ 見直し余地あり	,			
② 有効性	□ 適切	□ 見直し余地あり	,]			
③ 効率性	□ 適切	□ 見直し余地あり	,			
④ 公平性	□ 適切	□ 見直し余地あり)			
	向性(改革改善案)・・・複					5) 改革・改善による期待成果
□ 廃止 □ 休止 □ 事業のやり方改善(」事業統廃台・連携 €のやり方改善(公平性		のやり方改善(有効性改善	雪) 【例	廃止・休止の場合は記入不要) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
□ 現状維持(従来通り	「で特に改革改善をしない)					┃ ❖❖↓削減┃維持┃増加┃ ┃向┃ ┃
						成 維 果 持 ×
						低 下 × ×
(6) その他2次証価会	会議で指摘された事項					
(c) C (c) ILL S(II IM 2	ては、					